

# 町内各所でインフラ整備が進む

## 幣串漁港浮消波堤

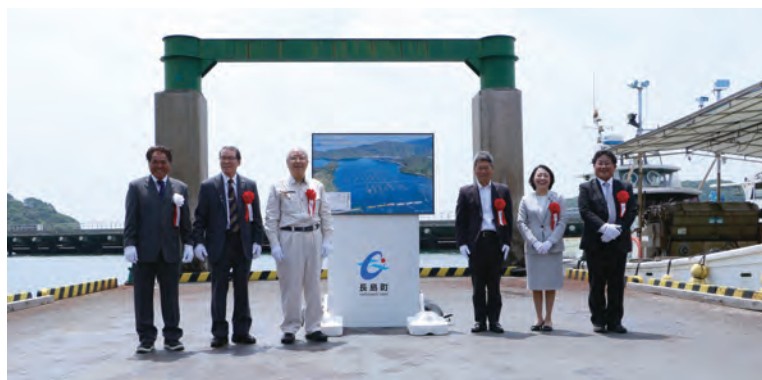
5月23日、幣串地区浮消波堤の竣工式が、同漁港で行われました。

地元住民や県職員など関係者約60人が出席し、漁船パレードや餅投げ、完成パネルの除幕で完成を祝いました。

浮消波堤は、海上に設け

る防波堤で、1基の長さが約50㍎、高さ4㍎で同漁港沖に6基並んでいます。

地元漁業者で自治公民館長の池田守彦さんは「消波堤が広がり、沖での作業がスムーズになり、いけすなどの耐用年数が長くなるはず」と話しました。



## 山門野の丘石庭展望所

6月3日、山門野の丘石庭展望所の完成式が行われました。

展望所には、長島町建友会（宮脇徳仁会長）の会員10社が町のイメージや特色を生かし、町内産の石だけを使用した石庭を作成。町の魅力を発信しています。

県道葛輪瀬戸線沿いであり、敷地面積は、1104平方㍎。宮協会長は「各社の



## 早尾掛線の改良工事

5月29日、町道早尾掛線の落成式が、針尾公園入口の交差点付近で行われました。

地元住民や施工業者など約30人が出席し、記念碑の除幕などで完成を祝いました。

これまで道路幅が狭く、カーブが多いことから、離合が難しかったため、社会资本整備総合交付金を活用し観光ルートとして事業を進めてきました。

矢堂自治公民館の杉元亮一館長は「地元の農業発展と長島八景である針尾公園の観光振興に努めていきたい」と話しました。



技術を訪れるたくさんの人に見てもらい、広く仕事につながることを期待したい」と話しました。